

北九州市民の会ニュース

「阪神・淡路」25年 人間中心の復興を求め続けて

鉄道や高速道路の橋脚は倒れ、ビルは倒壊、広い範囲で住宅がつぶれ、炎が街を焼失させた阪神・淡路大震災が発生した1995年1月17日から、25年になります。大震災後の被災者を中心とした粘り強い運動は、被災者への公的支援実現の道を切り開いてきました。しかしその不十分さは、その後も相次いでいる自然災害の被害で浮き彫りになっています。阪神・淡路大震災から四半世紀を機に、被災者生活再建支援法の抜本改正をはじめ、被災者への支援と人間中心の復興を求める世論と運動を強めようではありませんか。



福島の高校生が語る

ドイツで学んだ再生可能エネルギー

1月18日(土)北九州市立生涯学習総合センターで「福島の高校生が語る東日本大震災とドイツで学んだ再生可能エネルギー」と題する報告会が開催されました。福島原発事故で被曝し、避難先でいじめや差別を受けるといった深刻な問題を、お互いの話し合いのなかで克服したことは皆の共感を呼びました。また、ドイツの学校を訪問して、英語で自分の体験を発表するなど、大きく成長したことも素晴らしい話でした。なお、今度の「さよなら原発！北九州3.8集会」の際にも話を聞くことができます。(棚次奎介氏より)

平和をあきらめない北九州ネット

第5回総会

平和をあきらめない北九州ネット第5回総会が、2020年1月19日(日)13時から、北九州生涯学習総合センター1階会議室に平和団体、



女性団体、労働組合、法律事務所等から50人が参加しました。

総会は、南川社民党門司支部の司会で始まり、前田憲徳あきらめないネット副代表の開会挨拶、池上弁護士(あきらめないネット事務局)が経過報告、これからの取り組みなどについて報告・提案。会場からの発言は、小倉地区野瀬さん、八幡地区の嶋さん、門司地区の宮代さん、若松地区の山下さんがこれまでの取り組みについて発言しました。総会は、これからの取り組み、毎月19日行動や憲法改悪発議をさせない緊急署名の取り組み、5月3日、11月3日に大規模集会を開く等を確認し、新しい役員として、前田代表を選出、事務局に若い三浦哲史氏を補充して、取り組みの大きな発展を誓いました。(堀田和夫氏FBより)

📞 鳴り響く、生活保護110番

2020年が明けて、第1回目の生活保護110番を、1月23日(木)10時~17時、北九社保協(小倉北区大手町)において開催しました。相談員は、高木健康弁護士をはじめ健和会の医療ソーシャルワーカー(交代で4名)ら7名があたりました。

当日は午前からNHKの取材が入り、正午のニュースで報道されると同時に電話が鳴り続け、相談件数は18件となりました。相談内容では、「年金は月5万円。市営住宅で一人暮らし。糖尿病治療を我慢して悪化させ入院。医療費が25万円かかった(3ヶ月分)」という70歳の女

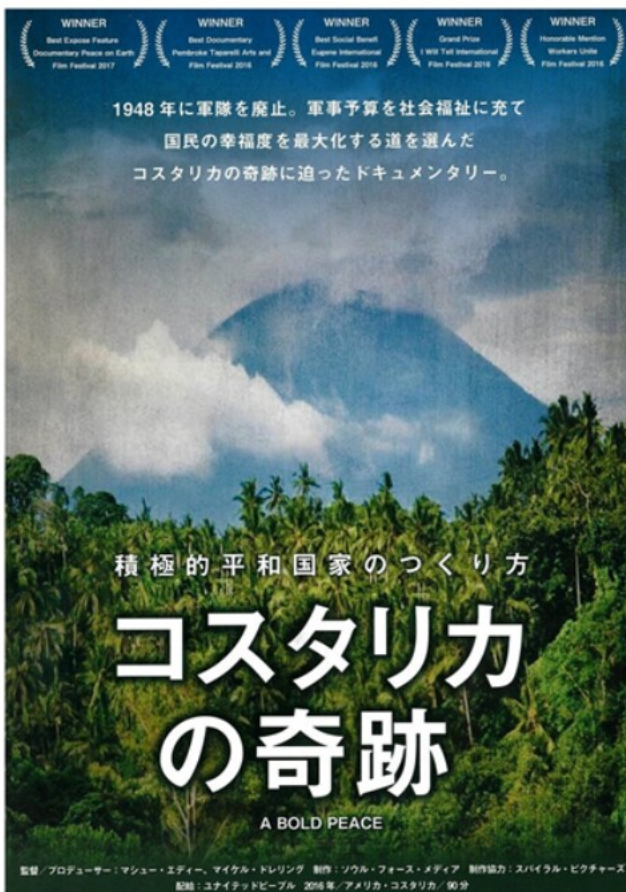
平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail:koe@siminnokai.com

性は、当日相談員が申請同行し、生活保護申請をおこないました。高齢者2人世帯の相談（離れて住む息子さんから）では「要介護5の夫と要介護3で認知症の妻が二人とも特別養護老人ホーム（ユニット）に入所することになった。二人の年金を合わせて月20万円しかない。入所費用は基本費用だけで合計26万円かかる。先行きどうしたら良い？」という深刻な相談が続きました。

今後は相談の事後フォローをおこないながら次回3月の開催を準備します。市内全区でおこなっている案内チラシの配布（市営住宅等）にご協力をお願いします。（北九州社保事務局長より）

「コスタリカの軌跡」（DVD）を観る

1月25日（土）、北九州憲法ネット主催、憲法連続講座の一環として、「コスタリカの軌跡」（DVD）上映会があった。生涯学習総合センター3F大ホールに11名の参加にすぎませんでしたが、「とても感動した」との感想が寄せられました。軍事費は要らない！教育・福祉予算に回そう！という平和を愛する圧倒的な国民の意志に支えられた国づくりで「コスタリカの軌跡」は生まれた。

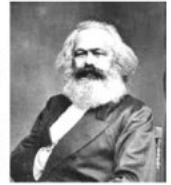


楽しく科学的社会主義を学ぼう

私たちが学ぶ科学的社会主義とは？

資本主義社会を分析し、これを超え新しい社会（社会主義社会）への展望を示したのがマルクス・エンゲルスの「科学的社会主義」と言われています。

私たちがいま暮らしている、生きづらい資本主義社会は、変えなければならぬし、変えることができます。一緒に「科学的社会主義」の基礎理論を学びながら、日本の民主的変革と新しい社会を切り拓いていく力をつけましょう。



講座内容

- | | |
|--|--|
| 1 眼目 4月9日（木）
人類史と歴史法則
●生産力、生産関係 | 3 眼目 5月14日（木）
経済学の歴史
●マルクス経済学か近代経済学か |
| 2 眼目 4月23日（木）
資本主義経済の仕組み
●再生産と恐慌 | 4 眼目 5月28日（木）
現代資本主義の矛盾
●新自由主義と民主的変革 |
| | 5 眼目 6月11日（木）
新しい社会への展望
●生産手段の社会化とは |

●と き 2020年4月9日開校（全5講座）
第2・第4 木曜日（18時30分～20時30分）

●と ころ 健和会複合施設2階：地域交流センター
（小倉北区大手町11-22）

●講 師 三輪 俊和先生（北九大名誉教授：経済学）

●会 費 1回 500円 全講座（5回） 2000円

●主 催 北九州学習サークル協議会（市職労・水道評議会気付）

連絡先：山田 茂（080-5274-5302）

●共 催 福岡県勤労者教育協会（092-724-6155）

●後 援 北九州地区労働組合総連合（093-921-0747）

講座申し込み

氏名 (_____)
連絡先(電話) (_____)
所属団体 (_____)

<当面の日程>

- 02/01 Sat 憲法共同センター総会 14:00
生涯学習総合センター
講演：白神優理子弁護士 500円
- 02/15 Sat 野依いさむさんを偲ぶ会 14:00
若松市民会館小ホール
- 02/19 Wed 平和ネット19日定例行動 18:00～
小倉駅デッキ
区民の会・市民の会交流会 10:00
生涯学習総合センター
- 02/21 Fri 384回さよなら原発金曜行動18:00～
19:00 小倉駅デッキ
- 02/22 Sat 福岡県革新懇世話人会 14:00
県労連事務所
- 02/27 Thu 「くらしと福祉」編集委員会
10:00 医福研
- 02/28 Fri 385回さよなら原発金曜行動18:00～
19:00 小倉駅デッキ

さよなら原発金曜行動

18:00～19:00

小倉駅デッキ

2月7日、2月14日

2月21日、2月28日